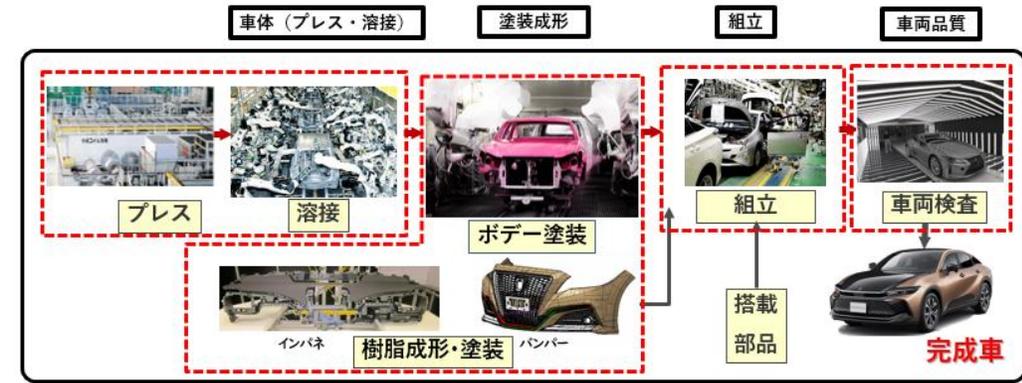


製造技術開発コース インターンシップ テーマ一覧

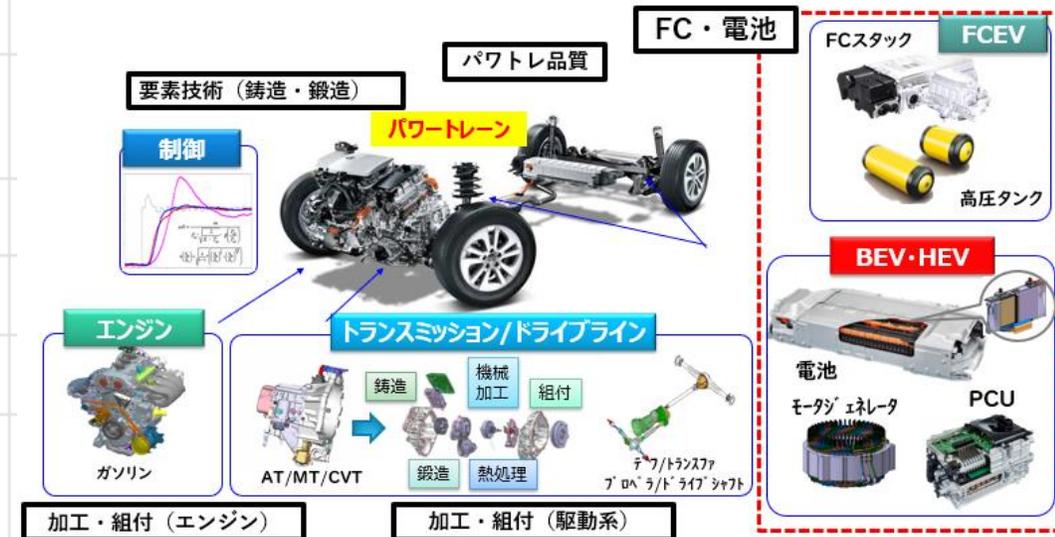
■ 工場詳細 (詳細はHPにてご確認)

工場	主な事業内容・生產品目
本社工場 ▶	鍛造部品、ハイブリッド用部品、FC部品、シャシー部品
元町工場 ▶	クラウン、MIRAI、センチュリー、bZ4X、GRヤリス、GRカローラ、LC (含HEV)、RZ、C+pod、ソルテラ (スバル)
上郷工場 ▶	エンジン
高岡工場 ▶	カローラ (含HEV)、カローラ ツーリング (含HEV)、カローラ クロス (含HEV)、RAV4 (含HEV、PHEV)、ハリアー (含HEV、PHEV)
三好工場 ▶	駆動関係部品、鍛造部品、エンジン関係部品
堤工場 ▶	クラウン、カローラ (含HEV)、カローラ スポーツ (含HEV)、プリウス (含PHEV)、カムリ (含HEV)、ES (含HEV)
明知工場 ▶	駆動関係部品、鍛造部品
下山工場 ▶	エンジン、FCタンク
衣浦工場 ▶	駆動関係部品
田原工場 ▶	ランドクルーザー プラド、4Runner、IS (含HEV)、RC (含HEV)、RC F、LS (含HEV)、NX (含HEV)、GX、エンジン

■ 車両領域



■ パワトレ領域



製造技術開発コース インターンシップ テーマ一覧

■ 名古屋オフィス (詳細はHPにてご確認) 名古屋ミッドランドスクエア(23F~)



■ 上郷物流センター



57	車体プレス	元町	車体製造技術部	車体ボデーの造り込み	車体ボデーが組み上げるまでの一連の業務を体験いただきます -溶接工程を経て部品が車形になっていくまでの過程を体験 -ボデー算出があるまでの一連のエンジニアリング業務 -モノづくりを最前線で現地現物で体験できます	特になし	○	○	○	○								
58	車体プレス	元町	車体製造技術部	トヨタの「いいクルマづくり」とは？ カッコいいデザインを具現化する外板部品の造り込み	全世界のプレス工場に新しいプレス技術の導入をリードする生産技術部署で 現地現物とデジタル解析(CAD/FEM)を用いたトヨタの最先端のエンジニアリング業務を体験	特になし	○	○	○	○								
59	車体プレス	元町	車体製造技術部	トヨタの「いいクルマづくり」とは？ 安全と走りを支えるシャシー部品の造り込み	全世界のプレス工場に新しいプレス技術の導入をリードする生産技術部署で、 クルマを駆動して何に心でいます。 現地現物とCAD/FEM解析を用いたトヨタの最先端のエンジニアリング業務を体験してみませんか？	特になし	○	○	○	○								
60	車体プレス	元町	車体製造技術部	プレス品から車体ボデーの造り込み	-デジタル×現物の融合の体験 -解析実習(テーマ設定→まとめ報告あり) -現地現物で解析(パネルを組んで解析実習) ※タイミングによって多少の内容変更あり	特になし	○	○	○	○								
61	車体溶接	元町	車体製造技術部	非破壊検査装置開発	非鉄金属の溶接欠陥メカニズム解析及び 装置ロバスト性検証	特になし	○	○	○	○								
62	車体溶接	元町	車体製造技術部	亜鉛メッキ鋼板のレーザークリーニング技術開発評価	亜鉛メッキ表面のクリーニング現象解析 およびパワメータ検証	特になし	○	○	○	○								
63	車体全般	元町	車体製造技術部	「トヨタのクルマってどうやって作ってるの？」 クルマづくりを支えるロボティクス開発を知る	産業用ロボットを軸とした周辺機器を含めたロボティクス開発で 製造現場でどのような技術が使われるのかのような開発をしているかを 体験することができます	特になし	○	○	○	○								
64	車体溶接	元町	車体製造技術部	「トヨタのクルマってどうやって作ってるの？」 抵抗スポット溶接の技術開発を知る	クルマづくりにおいて、鉄板と鉄板を接合することは重要な技術です その中のひとつが抵抗スポット溶接 トヨタの抵抗スポット溶接技術の現状を知ることができます	特になし	○	○	○	○								
65	車体溶接	元町	車体製造技術部	「トヨタのクルマってどうやって作ってるの？」 トヨタ独自のレーザー溶接技術を知る	クルマづくりにおいて、鉄板と鉄板を接合することは重要な技術です その中のひとつがレーザー溶接 トヨタ独自のレーザー溶接技術の現状を知ることができます	特になし	○	○	○	○								
66	車体プレス	元町	車体製造技術部	次世代プレス生産ライン開発	未来の工場を変える次世代プレス生産ラインの開発現場を体験。 最新のレーザー技術、TPSに基づく物流自動化技術、DX、海外新工場計画などを 実際の設備に触れながら実業務を通して体験。	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
67	物流	元町	車両物流部	完成車物流における自動化の推進	自動化機器開発	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
68	品質	高岡	高岡工場品質管理部	量産車両の品質向上活動(内外装/車両機能)	量産の中でどのような品質問題があるのか 不具合の解析や対策検討、実車の評価を体験	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
69	車体全般	高岡	高岡工場車体部	電池パック工場 製造DX技術の推進 (検査、設備点検管理、良品条件監視など)	導入中のDXアイテム構築	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	専攻によって テーマを設定可能
70	車体プレス	高岡	高岡工場車体部	プレス工場 材料&型搬送の自動化 TPSを基本とするトヨタらしさに拘ったシステム検討	AGF導入検討自動クレーン導入レイアウト検討	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
71	塗装	高岡	高岡工場塗装成形部	現場のデータから、加工最良条件を探し出す！ 現地現物とデータ解析で射出成形のベスト条件を導き、検証する、製造エンジニアの醍醐味を体験	射出成形のデータ解析と検証	特になし												
72	塗装	高岡	高岡工場塗装成形部	工場エネルギーマネージメントを学ぶ！ 最新ON技術が盛り込まれた塗装工場で、既存技術の効果検証や、新技術のデータ解析・提案などを体験。	塗装工場のエネルギー解析と提案作成	特になし												
73	樹脂成形	高岡	高岡工場塗装成形部	最新自動化装置の導入に密着！ 検査装置の精度向上をトライアルの計画から実行・評価まで やっていく設備導入の醍醐味を体験。	装置導入のトライアルを実験	特になし												
74	組立	高岡	高岡工場組立部	トヨタ生産方式と最新技術を使った生産現場の改善活動	トヨタ生産方式を使い、BEV組付け工程のムダ等の 洗い出しとそれを解決する案作成と実施	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
75	組立	高岡	高岡工場組立部	協働ロボットを使った重量物移動の検証	協働ロボットの弱点である低可搬重量を克服するため、 重量補助装置との向前期の検証を実施	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
76	組立	高岡	高岡工場組立部	自律走行台車(ROS)と協働ロボットによる部品ピックアップ作業の 工程改善	自律走行する台車と協働ロボットを組み合わせた技術で、 部品を準備する作業を自動化	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
77	組立	高岡	高岡工場組立部	AIを活用した品質保証度向上活動	顔欠品防止のためにAIカメラを導入し、 人に頼らない車両仕様検査を実施	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
78	品質	堤	堤工場品質管理部	5メートルの車をミリ単位で造り込み！ 〜クラウン美しさの秘密〜	建付け・見栄えを始めとする 母口不具合問題解決を通じた品質業務の理解	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
79	品質	堤	堤工場品質管理部	世界一の量産工場に向けた検査データ解析	データ活用問題解決	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				
80	車体プレス	堤	堤工場車体部	自動化技術やデジタル技術を活用したプレスラインの生産性 向上	プレスラインのさらなる生産性向上を目指してトヨタ生産方式(TPS)に基づいて 現地現物で生産性改善のプロセスを、モノづくりの最前線で体験いただきます。	日本語	○	○	○	○	○	○	○	○				
81	車体溶接	堤	堤工場車体部	自動化技術や画像解析を活用したボデー溶接工程の生産 性向上	協働ロボットやAIカメラを活用し有人工程を自動化するプロセスを、 モノづくりの最前線で体験いただきます。	日本語	○	○	○	○	○	○	○	○				
82	塗装	堤	堤工場塗装成形部	塗装工程の新車種立上げ製造準備	塗装工程の新車種立上げに向けた実施内容把握、 品質選り込み(パワカー、マツ塗装など)	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				専攻が異なっても 大きな支援はありません
83	樹脂成形	堤	堤工場塗装成形部	成形工程の物流自動化	AGV/AMRを用いた物流の自動化/改善業務	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				専攻が異なっても 大きな支援はありません
84	組立	堤	堤工場組立部	車両組立工程で、品質向上及び生産工程維持と改善	組立工程は車両生産の最後の製造工程です。完成車両に接する事が出来る ので、車を作っていると言った誇りを感じやすいです。 その組立工程でトヨタの車作りや工程と品質作りを学び、そして改善をしていき ましょう。 (仕込みを支えるアプス、カラーラ、クラウンの生産を通じてトヨタの現場を学ぼう！)	特になし												
85	車体全般	堤	堤工場部品製造部	製品の運搬自動化に伴う技能員の作業改善	重量物の運搬を自動化し、作業を楽にする改善を行います。 その中で、自動運搬システムを理解し、最後は技能員を楽にする改善を体験 してもらいます。	特になし	○	○	○	○	○	○	○	○				

115	エンジン	上郷	上郷・下山工場エンジン製造技術部	未来工場を実現する革新エンジン組付ライン開発	革新組付ライン導入予定のヘッドリブ組付開発機基礎評価・データ分析を通じてモブの難しさと楽しさを体験いただきます。	特になし	○	○	○	○	○	○		
116	機械加工	三好	三好工場・明知工場製造技術部	生産データの収集および活用によるユニット製造現場の業務改革	設備データ等の収集や利活用を自ら検討・実装し、ユニット製造現場における働き方の改革を目指し活動していただきます。	基本的なPCスキル、Excel等								
117	機械加工	三好	三好工場・明知工場製造技術部	駆動系ユニットの加工・組付工程における生産準備業務・量産ライン改善における製造技術業務	駆動系ユニット(ドライブシャフト/プロペラシャフトなど)の新モデル・量産ユニットにおいて、生産ラインを構築する生産技術の業務や、量産ラインの生産性などを技術的に改善する製造技術の業務を、チームで一緒に活動していただきます。	基本的にPCスキル、Excel等								
118	品質	三好	三好工場・明知工場品質管理部	駆動ユニット デファレンシャルを通じ、トヨタ品質管理を学び、品質作り込みと、車両振動への影響を知り、振動騒音への感性向上をはかる	トヨタ購入品メーカーの品質を確認し、トヨタ内での精密加工への影響を確認後、車両振動への影響を確認し車両品質の確保まで体感してもらう	特になし	○	○	○	○	○	○		
119	品質	三好	三好工場・明知工場品質管理部	トヨタの品質作り込み体験：駆動ユニット(ドライブシャフト)の生産ライン構築において、どの様に品質が作り込まれていくのかを体験	品質データの分析、統計、統計データに基づき、品質保証装置の設定、確認頻度、タイミングなどの品質保証ネットワーク(QA-N)の構築	特になし	○	○	○	○	○	○		
120	品質	三好	三好工場・明知工場品質管理部	駆動ユニット(プロペラシャフト/ドライブシャフト/デフ)部品の品質適正化活動 ※車両目標での各部品の品質適正化	仕入先様が学業中の用事(製品品質要求や各工場の個別要求)を設計・製造工場に連携し課題解決に導くことで競争力向上(コスト・人員余力創出等)への貢献を体感	特になし	○	○	○	○	○	○		
121	電池	明知	グローバル角型電池推進部	角型電池生産ライン立上げおよび各種評価	角型電池生産設備の完成度向上に向け、トライ評価計画、サンプル評価、評価結果まとめなどを実施していただきます。これらを実施する上で、安全に作業した取り組みに物事を前進させることを実践していただき、学びを深めていただきます。	特になし	○	○	○	○	○	○		
122	電池	明知	グローバル角型電池製造部	BEV車用バッテリーの電極巻取り工程品質の安定化	トヨタ自動車では初となるBEV車載用電池生産ラインの量産設備の完成度向上業務に参画していただきます。その中でも、セルの活性化工程における設備停止要因の調査を通じてトヨタの問題解決の実践を体感していただきます。	特になし	○	○	○	○	○	○		
123	電池	明知	グローバル角型電池製造部	BEV車用バッテリーの活性化工程品質の安定化	トヨタ自動車では初となるBEV車載用電池生産ラインの量産設備の完成度向上業務に参画していただきます。その中でも、セルの活性化工程における品質向上、設備停止対策をテーマに要因の調査をすることでトヨタの問題解決の実践を体感していただきます。	特になし	○	○	○	○	○	○		
124	駆動	衣浦	衣浦工場駆動H・EV製造技術部	次期e-axleユニット 加工ラインの自動化開発	次期e-axleユニットの部品加工ラインにおける検査および搬送工程にロボットやAIを用いた自動化技術の開発と導入を行う。	理系の学部・学科・専攻の方	○	○	○	○				
125	駆動	衣浦	衣浦工場駆動H・EV製造技術部	次期e-axleユニット 新規部品の工法開発と自動化開発	次期e-axleユニットの新規開発部品である熱マネジュールの工法開発及びロボット、AIを用いた自動化技術開発を行う。	理系の学部・学科・専攻の方	○	○	○	○				
126	駆動	衣浦	衣浦工場駆動H・EV製造技術部	電動駆動ユニット(HEVトランスアクスル)部品量産ラインの自動化技術開発	電動駆動ユニット(HEVトランスアクスル)部品ラインの24時間無人稼働に向けてロボットを用いた手作業工程の自動化技術導入業務を行う。	理系の学部・学科・専攻の方	○	○	○	○				
127	品質	衣浦	衣浦工場品質管理部	検査技術(非破壊検査、AI画像検査)の開発と導入	浸炭部品の非破壊検査、AI画像検査の実装および維持管理(保守保全)について	特になし								どの専攻でもOK
128	品質	衣浦	衣浦工場品質管理部	クルマ屋としての品質向上活動	車両評価(NVH)からユニットAssyや、車品評価までの各種評価を通じた問題解決	特になし								どの専攻でもOK
129	要素技術	衣浦	衣浦工場鑄造部	鍛造・熱処理工程における最新センシング技術を用いた競争力向上	①鍛造成形の超高密度情報をリアルタイムで可視化しながら、疲労破壊の予知検査業務を行う ②計測技術を活用し、鍛造・熱処理品質に与える影響因子の明確化と品質向上の取組の業務を行う ③自働運搬装置の立ち上げに伴う制御ロジックの構築と最適化ルートの立案	必須条件は特ありません	○	○	○	○	○	○		
130	要素技術	衣浦	衣浦工場鑄造部	BEV用多機能ダイキャスト部品の品質向上とTPSを基軸とした工程設計	①鑄造CAE解析技術はトヨタの問題解決手法を用いた品質向上業務 ②トヨタ生産方式(TPS)による人中心の工程設計業務 ③生産設備におけるAI技術活用による生産効率化業務	必須条件は特ありません	○	○	○	○	○	○		
131	物流	名古屋	車両物流部	完成車物流における品質を担保した物流/積載技術の探求	新車製車	特になし	○	○	○	○				
132	物流	上郷物流センター	生産部品物流部	【TPSを体験】物流拠点における課題解決・工程能力改善活動	TPSの考え方・手法を用いながら、現在自動化が進んでいる実際の物流工程で、設備異常や他の不備で生じる工程の停滞要因を調査し、その対策提案や実行を行うテーマです。 トヨタのものづくりの強みを感じてもらえます。	特になし	○	○	○	○				
133	物流	上郷物流センター	生産部品物流部	【TPSを体験】物流拠点のオペレーション調査・分析・改善	輸出品品を扱う物流拠点にて、部品特性や梱包作業・設備稼働率などを現地現物で調査・分析し、TPSの考え方・手法を用いながら実際に改善を図る体験テーマです。	特になし	○	○	○	○				